

# 会 議 録

## 1 会議名

令和3年度第10回吉川区地域協議会

## 2 会長挨拶

## 3 議題（公開・非公開の別）

- ・報告事項（公開）
  - （1）会長報告
  - （2）委員報告
  - （3）事務局報告
- ・諮問事項（公開）
  - （1）上越市吉川緑地等利用施設の廃止について
- ・協議事項（公開）
  - （1）自主的審議事項（公民館を含む地域活動の促進と施設の有効活用について）
  - （2）吉川区地域協議会研修会の開催について
  - （3）分科会の検討報告等について
  - （4）その他
- ・総合事務所からの諸連絡について（公開）
- ・その他（公開）

## 4 開催日時

令和4年1月13日（木）午後6時30分から午後7時55分まで

## 5 開催場所

吉川コミュニティプラザ 3階 大会議室

## 6 傍聴人の数

1人

## 7 非公開の理由

なし

## 8 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員：五十嵐豊、薄波和夫、江村奈緒美、大滝健彦、片桐利男、佐藤 均、  
関澤義男、高野幸夫、橋爪正平、平山浩子、山岸晃一
- ・産業政策課：五十嵐課長
- ・施設経営管理室：竹下室長

- ・柿崎区総合事務所：滝澤産業グループ長、玉井産業グループ班長
- ・事務局：風間所長、平山次長（総務・地域振興グループ長兼務）、渡邊市民生活・福祉グループ長（教育・文化グループ長兼務）、平原総務・地域振興グループ班長、佐々木総務・地域振興グループ主査

## 9 発言の内容（要旨）

### 【平山次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・委員 11 人の出席を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・会議録の確認：橋爪委員

### 【山岸会長】

- ・挨拶

### 【平山次長】

- ・議長の選出について、上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 1 項の規定により山岸会長から議長を務めていただく。

### 【山岸会長】

- ・議長を務めさせていただく。なお、議事録作成のため、発言をする場合は、挙手をし、私から委員の名前をお呼びするので、その後、発言をお願いする。発言は簡潔にお願いする。
- ・本日は議事日程を変更し、始めに次第 4 の諮問事項の審議を行い、その次に次第 3 の報告事項に進むのでよろしくお願ひしたい。それでは次第の 4 諮問事項、上越市吉川緑地等利用施設の廃止についての説明をお願いする。

### 【滝澤産業グループ長】

- ・私の方から諮問第 79 号、上越市吉川緑地等利用施設の廃止について説明させていただく。この件については前回の地域協議会において説明させていただいたが、関係者及び新潟県との協議が完了したため、改めて今回諮問をさせていただく。お手元の諮問書をご覧ください。施設の廃止のため、令和 4 年 3 月市議会定例会に条例の廃止を上程させていただく予定である。

（以下、諮問書により説明）

### 【山岸会長】

- ・ただいまの説明に対して、質問、意見はあるか。

**【片桐委員】**

- ・坪野にある親水公園の池にニジマスがいて、釣り客が来ているので承知しておいてほしい。

**【滝澤産業グループ長】**

- ・承知した。池周辺の草刈り等を委託している地元の町内会にも確認させていただく。

**【山岸会長】**

- ・私の意見を申し上げる。吉川区では観光地として集客できる場所が限られており、この施設の廃止により観光客が減少しないように配慮願いたい。
- ・他になければ、以上で諮問事項の審議を終了する。
- ・次に、次第3の報告事項に入る。会長報告であるが、1月6日に地域協議会会長会議が開催され、私の代わりに薄波副会長から出席いただいたので報告をお願いします。

**【薄波副会長】**

- ・私の方から1月6日に開催された地域協議会会長会議の報告をさせていただく。市長の説明、質疑応答があり、その後意見交換があった。市民の方や市議会議員も傍聴されていた。市長からの話として2点話されたが、1点目は経過措置として令和4年度の地域活動支援事業は継続し令和5年度に廃止する。2点目は令和5年度から地域自治区に予算を配分して事業を実施することから、令和4年度は令和5年度に向けた検討期間とするとの説明があった。市長退席後、各地域協議会会長からいろいろな質問、意見が出された。今回の市長の改革に対して賛成の意見もあったが、いろいろなことを検討する必要があるとの意見も出された。今回の改革は性急ではないかという意見もあったし、今回資料配布が無かったため話を持ち帰っても地域で検討できないとの話も出された。今回の改革については地域協議会に諮問をしてほしいとの意見もあった。また、地域協議会委員の選出や自主的審議事項を審議しているが、予算付けが無いため事業が進まないのに対応してほしいとの意見も出された。本日会議録が配布されたので詳細はそちらを見ていただきたい。風間所長から補足説明があればお願いしたい。

**【山岸会長】**

- ・風間所長から補足説明をお願いします。

**【風間所長】**

- ・本日、会長会議の説明の概要と会議録を配布させていただいた。説明資料をご覧いただきたい。市長が直接説明したものであり、重要な点はアンダーラインが引かれてある。

(以下、説明資料、会議録により報告)

**【山岸会長】**

- ・ただいまの報告に対して、質問、意見はあるか。

**【片桐委員】**

- ・私も会長会議を傍聴したが、その後の報道によると市長は依頼があれば、今後も直接説明に伺いたいとの記事が書かれてあった。そうであれば市長の熱い思いを一度お聞きしたらどうか。

**【山岸会長】**

- ・我々も分科会を設置し地域の課題解決に向け取り組んでいる。この後に私の方から研修会を含め、皆さんに提案させていただきたいと考えている。その中で今程の片桐委員の提案を協議したいが、それでよろしいか。

**【片桐委員】**

- ・配布された資料によると地域活動支援事業の審査を事務局が行うとあるが、それでは人力的にも全て総合事務所で行うことは難しいと考える。そうであれば、そのような体制をつくらなければならない。そのことも含めて中川市長から話をお聞きしたいと思う。

**【山岸会長】**

- ・地域活動支援事業については市長の考えもあり、吉川区地域協議会としてどうするか、市長から来ていただけるものであればどうするか、この後皆さんと協議したいと考えているのでお願いしたい。
- ・次に委員報告であるが、報告があればお願いしたい。

(委員報告は無かった。)

- ・次に事務局報告であるが、事務局からお願いする。

**【五十嵐課長】**

- ・私の方から(株)よしかわ杜氏の郷の民営化の取り組みについてご報告する。資料No.4をご覧いただきたい。産業観光交流部が所管する第三セクター等の経営健全化の推進について、昨年12月24日に開催された市議会文教経済常任委員会の所管事

務調査でお示しした資料である。

- ・(株)よしかわ杜氏の郷の経営状況については、昨年の11月の吉川区地域協議会で「出資法人等経営状況報告書」に基づき説明させていただいた。
- ・(株)よしかわ杜氏の郷は、平成11年に吉川町において、酒米の生産と地酒の醸造・販売を通じて地域農業の発展、農家の所得向上を図ることを目的に設立された。建設当初から日本酒の需要は下降傾向が続いており、新規参入の酒蔵として販路の拡大と生産・販売額の増加が思うように進まず、また、設備と生産計画に差異が生ずるなど、経営状況は厳しい状況が続いてきた。このような中、平成20年度には同社が借入金の返済ができないと見込まれる状況となり、市が1億2,200万円の追加の出資を行った。

(以下、資料No.4により説明)

#### 【山岸会長】

- ・市が1億2,200万円の出資を行ったとの説明があったが、それは私が地域協議会の副会長の時に地域協議会で同社の役員と協議をした中で地域事業費の中から出資をしようという結論を出したものである。市が出資したとの説明だが、それはいかなものか。今、私が話した内容が事実であると思っている。
- ・ただいまの説明について、質問、意見があったら願います。

#### 【薄波副会長】

- ・今後の市の対応として従業員の雇用の継続とあるが、従業員の育成という面でも検討して進めていただければというお願いである。

#### 【五十嵐課長】

- ・従業員の育成については、譲渡後の民間企業の考えもあると思うが、それを含めて民間企業との話しの中でさせていただければと考えている。

#### 【薄波副会長】

- ・新聞報道では地域活動支援事業を使って製造したお酒のお披露目会が1月15日によしかわ杜氏の郷で行われるとあったが、具体的な内容について承知しているか。

#### 【風間所長】

- ・イベントについては、1月15日の午後4時からよしかわ杜氏の郷を会場に開催される。田植えから洗米まで関わってきた音楽グループ、ラフベリー、ひなたが来て、新酒のお披露目をするという聞いている。参加をご希望であればよしかわ杜氏の郷かス

カイトピア遊ランドにお問い合わせのうえ、予約をしてご参加いただきたい。

**【山岸会長】**

- ・コロナウイルスの感染拡大の兆候も見られるが、主催者も感染対策を十分講じて開催されると思うので、ご希望の方は予約のうえ参加していただければと思う。

**【片桐委員】**

- ・私達も地域の酒蔵を何とかしなければという思いがある。新聞報道で(株)よしかわ杜氏の郷が民間譲渡されるという記事が出ていた。この記事を見た市民が民間譲渡されるのであれば、もう協力しなくてもよいのではないかと思うことを心配している。

**【五十嵐課長】**

- ・私達も地域の酒造り文化の継承ということが大切であると考えている。昨年度も感謝祭を開催し、バスで送迎したり地元からも応援してもらえるように努めてきた。更に、地域の皆さんと連携しながら、より発展的に進めていきたいと考えており、引き続きご協力をお願いしたい。

**【片桐委員】**

- ・酒造りの出稼ぎには歴史がある。その歴史を前面に出して進めていくこともひとつの切り口であると考えているが。

**【五十嵐課長】**

- ・今後の参考にさせていただく。

**【山岸会長】**

- ・他になければ(株)よしかわ杜氏の郷の民営化の取り組みについての報告を終了する。
- ・続いて事務局報告があれば願います。

**【平原班長】**

- ・私の方から12月17日に開催された公共交通懇話会について報告させていただく。令和元年度以来、2年ぶりの開催であり、構成委員15名中9名の出席を得て開催した。資料No.1をご覧ください。

(以下、資料No.1について説明。)

**【山岸会長】**

- ・この会議には片桐委員も傍聴されていたが、何か発言はあるか。

**【片桐委員】**

- ・2点報告する。1点は山直海線の再編を令和4年4月に予定していたが、その再編が

無くなった。もう1点は公共交通のため、市は1年間で4億円支出しており、今後どうするか検討する時期に来ていると思う。

**【山岸会長】**

- ・地域の意見を拾って進めていただきたい。
- ・他に意見、質問はないか。無いようなので、次に自主的審議事項に入る。前回お願いした委員による意見交換会のまとめが提出されているので、提出者から簡潔に説明をお願いします。始めに勝穂地区の佐藤副会長からお願いします。

**【佐藤副会長】**

- ・開催から1年経つが資料に書いたとおり意見交換が行われ、今後、勝穂地域づくり会議で協議が進められていく予定である。

**【山岸会長】**

- ・次に東田中地区の江村委員から報告をお願いします。

**【江村委員】**

- ・東田中地区は2回に分けて開催したが、私は2回目を欠席したため事前にまとめられた記録を参考に作成した。地域の現状と建物について、そして分館廃止後の公民館活動について意見交換があり、まとめさせていただいた。

**【山岸会長】**

- ・次に泉谷地区の大滝委員から報告をお願いします。

**【大滝委員】**

- ・出席者が4人と少なかった。意見交換で出された主なものをピックアップして記載した。

**【山岸会長】**

- ・次に旭地区の片桐委員から報告をお願いします。

**【片桐委員】**

- ・旭地区では活発な意見交換をさせていただいた。地元ではどのような選択をしようか協議しているが、行政の方では今後の方針を決めていただいたとの回答だった。旭地区としては今後の地域合意をどのようにもっていくかという方向性は出無かった。総合事務所で作成した記録の部分は省略した。後段の意見は私見である。

**【山岸会長】**

- ・次に源地区の橋爪委員から報告をお願いします。

**【橋爪委員】**

- ・本日、中村委員が欠席されたので代わって報告する。前段は源地区町内会長の意見として、廃止はやむなしと鮮明に出されていた。限界集落でもあり、今後の進め方について行政からアドバイスをいただければというまとめになっている。

**【山岸会長】**

- ・各地区から報告をいただいたが、竹直地区はこれより先に私が町内会長の時に説明会が開かれ、廃止になったらどうするかという話だった。その後、耐震工事の改修などが記載された公民館整備計画があったことがわかり、説明会の前にわかっていたら話の流れは変わったと思う。
- ・今後、公民館が廃止になった時に、残された建物と公民館事業をどのように進めていくのか。地域協議会としてどのように捉えて進めていくのか。次回の地域協議会で協議したいので、各自の意見をまとめておいてほしい。他に質問、意見はあるか。

**【五十嵐委員】**

- ・竹直地区は先に実施したとの会長の説明だが、意見交換会という形でやったのか。その議事録はあるのか。

**【山岸会長】**

- ・事務局から回答をお願いします。

**【平山次長】**

- ・社会教育課と総合事務所で竹直地区に入って説明したもので、担当者が作成した記録があるので後で配布する。

**【五十嵐委員】**

- ・それぞれの地域の意見の中にはソフト面、ハード面があり、今後の地域活動をどうするか、お互いに考えていこうということになり、地域を元気にするための意見交換会を開くのであれば、吉川地区はどうするのか。

**【山岸会長】**

- ・そのことについては、次の議題の吉川区地域協議会研修会に関係してくるが。

**【五十嵐委員】**

- ・吉川地区としての意見交換会はやらないのか。どのように考えているか。

**【山岸会長】**

- ・吉川地区は他の公民館分館のある地区と違って吉川地区公民館が残っている。

**【五十嵐委員】**

- ・吉川区を元気にする意見交換会という意味合いであれば、吉川地区との意見交換会があってもよいのではないか。

**【山岸会長】**

- ・もともとは公の施設の適正配置計画についてということから、この自主的審議は始まっている。吉川地区以外の公民館分館のある所は、今後分館が廃止になる。そのことを住民が全て承知しているのか。廃止になって建物が残るがどうするのか。公民館事業とは何なのかということを知ってもらうことが目的だった。そのうえで、その地区の活性化とか公民館分館で無くなった建物の活かし方を含めて考えていくということだった。
- ・吉川地区は吉川地区公民館として残っているので念頭には無かった。皆さん方で吉川地区の今後の活性化についての意見交換会をやるということであれば今後の取り組みとなるが、他の委員の皆さんはどのように捉えているか。

**【薄波副会長】**

- ・吉川地区公民館としても意見交換会を開いたほうがよいと考える。公民館分館が無くなるから吉川地区公民館が全体を見る立場になるので、そういう意味では吉川地区公民館がどういう方向にいくのか意見交換会をやってもよいと思う。

**【佐藤副会長】**

- ・私も薄波副会長の意見に賛成である。

**【山岸会長】**

- ・他の委員の皆さんもそのような捉え方をされているか。

**【片桐委員】**

- ・公の施設の再配置計画を地域の皆さんに周知するという主眼で進めてきたが、吉川地区においてもその意味で意見交換会を開くことは一つの方法だと思う。

**【山岸会長】**

- ・吉川地区の活性化という視点で考えれば、吉川地区においても意見交換会を開くべきであるが、今はコロナ禍であり吉川地区が一番人口も多いので、皆さんと相談させてもらってからの開催としたいがいかがか。

**【五十嵐委員】**

- ・正副会長で考えて進めていただきたい。

**【山岸会長】**

- ・次の議題である吉川区地域協議会研修会に入る。事務局から説明をお願いする。

**【平原班長】**

- ・事務局から説明させていただき、資料No.3をご覧いただきたい。

(以下、資料No.3により説明)

**【山岸会長】**

- ・名立区まちづくり協議会では、区内全域を対象としたまちづくりアンケートを実施済である。吉川区内の各団体の長の方と講演を聞き、今後の吉川区のまちづくりや地域振興についてどうするか検討していきたい。中川市長は、地域の独自予算や地域事業について取り組んでいきたいと話されており、行政の方で決められる前に、吉川区としてこういうことをやりたいという提言が出ればベストだと考える。そのためにも名立区まちづくり協議会の話を知りたいということで講師にお願いをし、内諾をいただいた。出席者については地域づくり分科会の中村委員に検討をお願いしてある。コロナ禍ではあるが感染対策に努めて開催したい。この件について、質問、意見はあるか。

**【五十嵐委員】**

- ・名立区まちづくり協議会というのは地域協議会と違うのか。

**【山岸会長】**

- ・吉川区で言うとまちづくり吉川にあたる団体である。
- ・片桐委員にお聞きする。この研修会ではないが、先程の中川市長のお話を聞きたいということについてはどうか。

**【片桐委員】**

- ・令和4年度の地域活動支援事業は総合事務所等で審査、採点をするとの説明であったが、これでは総合事務所等が大変であると考え。そうなる前に中川市長がどのように考えているのか。それに対して地域協議会としてどのようにしていくか、市長と意見交換をさせてもらいたいという提案をさせていただいた。

**【山岸会長】**

- ・片桐委員の提案はよいと思うが、中川市長との日程調整もあり打診させていただければと思うがどうか。令和4年度の地域活動支援事業は総合事務所等でやられるとのことだが風間所長の考えはどうか。

**【風間所長】**

- ・先程の自治・地域振興課の資料をご覧いただきたい。地域協議会への期待として、令和4年度は地域協議会が地域の皆さんと意見交換をしていただき、取り組むべき地域の課題を選び出し、その解決策を事業化して、地域の独自予算である令和5年度予算に反映したいということである。令和4年度はそれに取り組むための自主的審議事項の時間が必要であると考え、地域活動支援事業については、総合事務所等にさせていただきたいというお考えを会長会議で市長が話された。これを受けて各地域協議会ではそれぞれ事情があり、市長の考えに賛成という意見や地域活動支援事業は引き続き地域協議会で審議したいという意見もあった。その報告をさせていただき、皆さんの意見などをお聞きしたうえで自治・地域振興課が検討し、再度皆さんにお示ししたいということである。議事録もご覧いただき、市長の思いを受けとめていただきたいと思います。今後、地域の独自予算や地域の事業について皆さんと協議、検討を重ねさせていただければと考えている。ご不明な点があれば出してください、市長等にお伝えをする中でお答えしたいと考えている。

**【山岸会長】**

- ・この資料は今日初めて見る資料なので、持ち帰ってよく見直してもらいたい。次回の地域協議会で協議することとしたい。吉川区の地域活動支援事業は全て総合事務所で行うということだが、地域協議会による地域活動支援事業の審査等がなくなるということになるので、事前によく検討してきてもらいたい。

**【風間所長】**

- ・地域活動支援事業について、例年この時期は皆さんから吉川区の採択方針や審査基準について協議のうえ決定していただいている。令和4年度のやり方について、総合事務所で全て行い、途中経過をお知らせするというやり方もあるだろうし、ある部分は地域協議会にお願いする方法などいろいろな方法があると思うので、進め方についてご検討をお願いしたい。

**【片桐委員】**

- ・中川市長は今後も伺って意見を聞くと話されている。聞く耳を持つということは良いことであり、聞かないで決めてしまうことを私は心配している。

**【山岸会長】**

- ・次回の地域協議会で検討、協議したいと思うのでよろしくをお願いしたい。

- ・次に（３）分科会の検討報告等についてに入る。各分科会から報告をお願いする。

**【平山委員】**

- ・若者移住・定住分科会であるが、中学生へのアンケートを先生にも見ていただき完成した。明日以降、中学校に持参し先生に配布、回収をお願いする予定である。

**【片桐委員】**

- ・高齢者対策分科会である。交通弱者対策として、１２月の公共交通懇話会にも傍聴し、三和区の取り組みや公共交通政策課にも伺って話を聞いてきた。私の考えとしては、今後の高齢者の増加を踏まえ、今のうちに対策を考えていかなければ大変なことになると考えている。この会議終了後、分科会を開き今後の取り組みについて協議していく。

**【山岸会長】**

- ・この件について、質問、意見があればお願いしたい。  
(質問、意見は無かった。)

**【山岸会長】**

- ・今後とも各分科会の活動をよろしくお願いしたい。最終的には吉川区でどんな事業を行うのか、皆さんと協議をお願いしたいと思う。我々の任期も後２年である。中川市長が就任され、地域の独自予算という考えが出されたので、吉川区としての事業提案ができるようにしたいと思う。
- ・次に（４）その他に入るが、委員から何かあるか。  
(委員からは無かった。)

**【山岸会長】**

- ・事務局で何かあるか。

**【佐々木主査】**

- ・地域協議会だより４３号の発行についてお知らせする。この会の閉会后、編集委員会を開催する。今回の編集委員は、五十嵐委員、江村委員、大滝委員の３名である。掲載内容としては、本日の諮問に対する回答や地区別意見交換会の報告、そして頸北地区地域協議会委員合同研修会の報告などを予定している。発行日は２月２５日である。

**【山岸会長】**

- ・編集委員の皆さんにはお手数でもよろしくお願いしたい。全戸配布される広報なの

で、地域協議会の現在の活動や今後の地域協議会の方向性などについて掲載をお願いしたい。

- ・次は、次第6の総合事務所からの諸連絡である。事務局から説明をお願いする。

**【平山次長】**

- ・1月22日に市議会総務常任委員会と各地域協議会の会長との意見交換会が予定されていたが、コロナ感染者の増加により開催が延期となった。次回の開催が決定次第、改めて情報提供させていただく。

**【山岸会長】**

- ・私も意見交換会に期待していたが、コロナ感染者増加のための延期ではしかたがないと思う。市議会の方で地域協議会をどのように考えているのか。我々の思いとずれがあると聞いているので意見交換をしたいと考えている。
- ・ただいまの諸連絡について質問、意見はあるか。

(質問、意見は無かった。)

**【山岸会長】**

- ・次に、次第7のその他に入る。委員の方で何かあるか。

**【橋爪委員】**

- ・1月22日の市議会総務常任委員会と各地域協議会の会長との意見交換会がコロナ感染者の増加により延期になったが、吉川区地域協議会研修会について、事前に出席人数を決めるなどコロナ対策を取らなくてよいのか。

**【風間所長】**

- ・会場は吉川コミュニティプラザの多目的ホールで、多目的ホールの利用人数の上限はコロナ禍において50人となっている。コロナの感染対策を徹底しながら開催できればと考えている。

**【片桐委員】**

- ・新聞報道によると上越市では3回目のコロナワクチンの接種を3月1日から実施するとあった。上越市は粛々と早めの接種に取り組んでほしい。

**【風間所長】**

- ・コロナワクチンの接種については、医療従事者は12月から既に始まっている。準備ができれば前倒しでやるとも聞いているので新たな情報が入ればお伝えする。

**【佐藤副会長】**

- ・ 1月25日開催の頸北地区地域協議会委員合同研修会についてはどうか。コロナ感染者も増えているが。

**【佐々木主査】**

- ・ 主催者である柿崎区に確認したが、今のところ計画どおり実施するとのことである。現在、吉川区の出席者は9名である。今後、新たな情報が入り次第お伝えする。

**【山岸会長】**

- ・ 他になければ次回の日程であるが、2月の地域協議会は2月3日の開催でお願いしたい。開催時間、会場はいつものとおりである。この日程でよろしいか。  
(委員から異議は無かった。)

**【山岸会長】**

- ・ 異議がないので、その日程でお願いする。閉会の挨拶を薄波副会長にお願いする。

**【薄波副会長】**

- ・ 以上で第10回吉川区地域協議会を閉会する。

10 問合せ先

吉川区総合事務所 総務・地域振興グループ

Tel: 025-548-2311 (内線213)

E-mail: yoshikawa-ku@city.joetsu.lg.jp

11 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。